2018年4月7日（土）　ジギング　三重県鳥羽湾　強丸
小潮：旧2/2　干潮03:35(94cm)　満潮09:03（154cm）　干潮16:04(52cm)：鳥羽港
釣果なし　サメ１ｍ

６時00分　集合　集まり次第出船
９時03分　満潮（154cm：鳥羽港）
14時00分　納竿，沖上がり
14時30分　帰路

【仕掛け】 ジグ　150g　タイカブラ　120g
【料金】 乗り合い　男性　10,000円　水洗トイレあり

【様子】
・カンパチ(シオ)が釣れていることから、1週間前に予約した。
・3日前から天気が悪いことが分かっていた。迷ったが行くことにした。
・曇り。強風。風速6mの予報が出ていた。予報通り、風が強く、波も高い。午後ののませ釣りは出船しなかったようだ。強風のため、カンパチのいるところには行けなかった。
・伊勢湾から答志島と菅島の間に入っていくところでスタートした。隣の人がタイラバで良型マダイをゲット。その後さっぱりダメ。移動。（風と波が強いということだろう。）
・答志島と菅島の間で釣ることとなった。さっぱりダメ。
・午後になり、もう一度、最初のところへ移動。
・鯛ラバ（紅牙）で着底後、ヒット。根掛かりかと思ったが、生命反応あり。ドラッグが滑る。期待が高まった。上がってきたのは1mのサメだった。残念。一日で当たりも含めてこれ一回のみ。
・ドラッグは、手袋をして強く引っ張ってもPEラインが滑って引っ張れず、PEラインを指に巻いてかなり強く引っ張って、やっと出るくらいの締め方だった。これでも、ドラッグは滑ったし、ラインが切れることはなかった。これくらいの締め具合でもよいということだ。
・ツレもこの場所で鯛ラバ（参力）を巻いていたら、ヒット。合わせを入れてしまい、掛からず。鯛ラバは、魚が強く引っ張りまで合わせない。つまり、合わせないことである。ツレも一日で当たりがあったのはこれだけ。
・

【使用した竿とリール】
・柔らかい竿　ダイワのタイ用リール　鯛ラバ用
・ピンク色の竿　シマノ　タイ用リール　ツレ用
・スピニングの竿　ジグ用
タイ用のリールにはどちらもPEライン1.5号が巻いてある。
リーダーをフロロ5号6mを釣行前に付けた。
スピニングにも、PEライン1.5号が巻いてある。
リーダーは以前に巻いてあったもの（6m）をそのまま使用した。
号数は記憶にない。

※たくさん釣れているときに釣行すべし。
※風速6mの予報では、漁場に行けないから、キャンセルすべし。